

事務事業評価制度の見直しについて（案）

1. 事務事業評価制度見直しの理由

- ・「担当課室の自主性・自律性に基づく事務事業評価と見直し」意識が組織風土として定着していないため。
- ・事務事業評価への取り組みが形骸化しているため。

2. 課題と解消の方向性

	主な課題	解消策（案）
1	職員の見直し意識向上への 取り組み不足	<ul style="list-style-type: none"> ・研修の継続実施 総合計画（政策体系）と事務事業の関係性の共有 経営意識向上、事務事業の改善ツールとしてのDX・ 公民連携等の理解促進 ・見直し推進職員の選任 ・主査級職員先進地視察報告・提案の活用 特定のテーマ（公民連携、DX、働き方改革等）につい て部会設置と事務事業所管課との意見交換会の設置 ・インセンティブの設定検討 人事評価制度、枠配分予算制度における個人・組織へ のインセンティブの設定検討
2	評価シート作成にかかる事 務負担	<ul style="list-style-type: none"> ・財務会計システムと事務事業評価シートの連動 ・記入項目の簡素化 事務事業評価シートの内容をデータベース化・見える化
3	事務事業評価シートの活用 範囲が限定的	事務事業評価シートの他用途への活用 企画書、予算要求根拠、執行体制協議の根拠、事業成果 報告書、引継書としての活用
4	所管課以外による「見直し」 の仕組み不足	<ul style="list-style-type: none"> ・次長会による事業リニューアル・スクラップ検討 ・外部専門家等によるアドバイス（テーマ別改革項目）

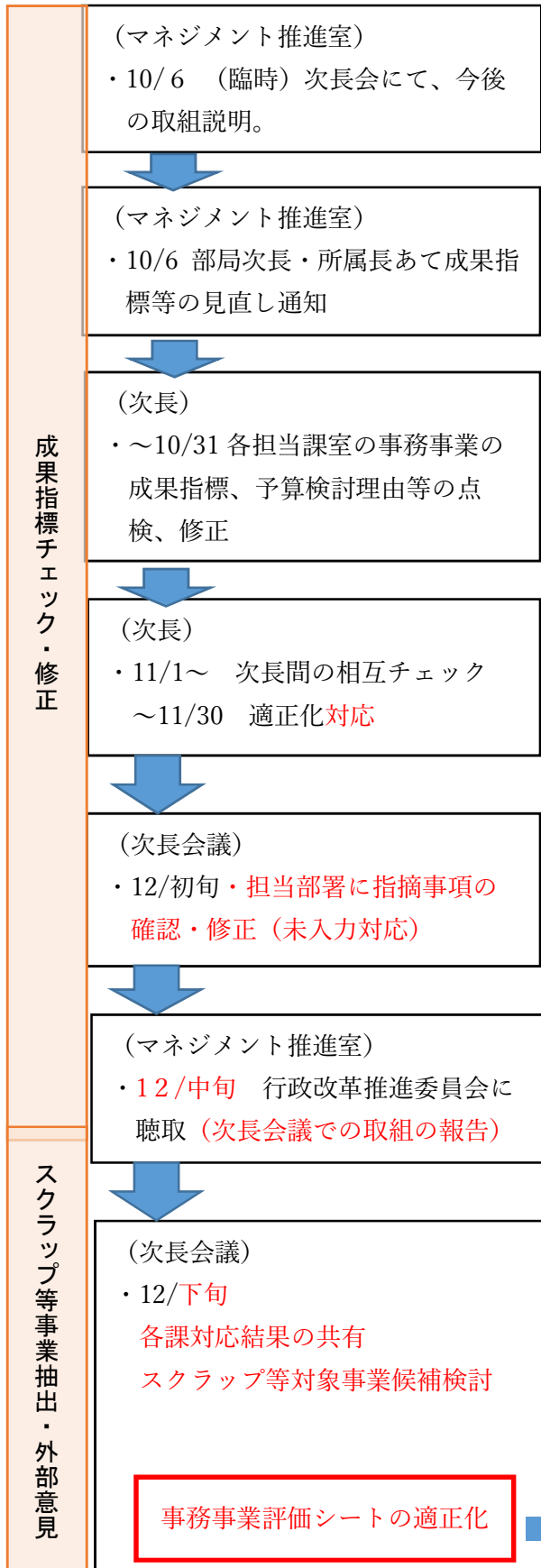
3. 今後の改定スケジュール

- ・R 5. 1 1～R 6. 2 次長会・行革推進委員会に評価制度改定素案を照会、意見聴取
 - ・R 6. 3 部長会に改定案照会
- ※ただし、財務会計システムはR 6. 4以降に内容決定、R 6. 1 2月に導入予定

4. 次長会での取組事項と行程

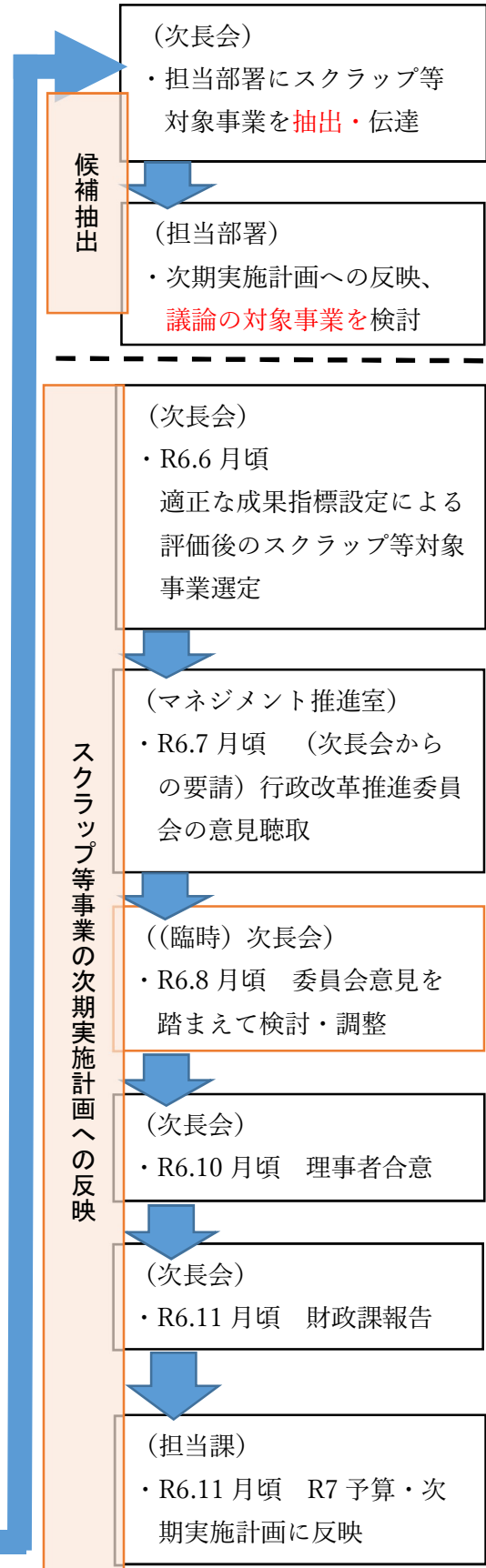
A. 令和6年度当初予算に向けて

【成果指標の適正化への対応】



B. 令和7年度当初予算に向けて

【スクラップ・リニューアル対応】



事務事業評価シートの改善点（参考）

事業名★										事業の目的等★	(1) 対象・・・誰に（何に）																												
担当部課★					所属コード						(2) 活動内容・・・どのようなことを行うのか																												
連絡先（ダイヤル）					E-mail						(3) 期待できる効果・成果・・・どのような成果・効果が期待できるのか																												
総合計画											事業概要★	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>改善の視点①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・黄色網掛け部 事業の目的、事業概要、予算要求額、予算科目設定など予算要求に用いる情報は予算編成時にそのまま連携します。 </div>																											
分野		コード			名称					会計												コード			名称														
施策										款																													
区分		実施計画	行革大綱		大型		主要		項																														
									目																														
									大事業																														
									中事業																														
									小事業																														
法令等根拠																																							
個別計画等																																							
開始年度★											年度	終了年度			年度	事務事業優先順位	/	中																					
他部署との関連及び関係団体											<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>改善の視点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グレー網掛け部 記載を割愛します。 </div>																												
令和3年度										令和4年度										令和5年度										令和6年度									
予算額★(A)【千円】																																							
財源内訳																																							
国庫支出金																																							
県費支出金																																							
地方債																																							
その他特定財源																																							
一般財源																																							
決算額(B)【千円】未満切捨																																							
差引額(A-B)																																							
職員数																																							
正規										職員数： 人 時間（内時間外）： h										職員数： 人 時間（内時間外）： h										職員数： 人 時間（内時間外）： h									
非正規										職員数： 人 時間（内時間外）： h										職員数： 人 時間（内時間外）： h										職員数： 人 時間（内時間外）： h									
行動計画★																																							
計画																																							
実績										<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>改善の視点②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行動計画は総合計画実施計画と連動します。 </div>																													
成果指標																																							
目標値																																							
実績値										<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>改善の視点③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成果指標は、総合計画基本計画の指標を基本に連動します。 ・指標の根拠を示します。 </div>																													
担当課評価										<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>評価欄</p> <p>A.計画どおり事業をすすめることが適当</p> <p>B.事業の進め方に改善が必要</p> <p>C.事業規模や見直しが必要</p> <p>D.事業の抜本的見直しや廃止が必要</p> </div>										<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>評価欄</p> <p>評価基準をシンプルにします。※現在の評価の目安</p> <ul style="list-style-type: none"> >行動計画、成果指標が「実績（実績値）>計画（目標値）」・・・A >行動計画、成果指標の一方が「実績（実績値）≥計画（目標値）」で他方が「実績（実績値）<計画（目標値）」・・・B >行動計画、成果指標のいずれもが「実績（実績値）<計画（目標値）」であるが、その差が10%未満・・・C >行動計画、成果指標のいずれもが「実績（実績値）<計画（目標値）」であるが、その差が10%以上・・・D </div>																			
今後の方向性										事業の方向性										事業の方向性										事業の方向性									
投入資源の方向性										事業量										事業量										事業量									
										労働量										労働量										労働量									
具体的な改善策、今後の展望等										<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>改善の視点④</p> <p>「事業の見直し」と「事務の改善」の2つの要素を記入します。</p> </div>																													